天吊り遠赤外線ストーブ

HIE3732 (3.2kW) HIE3746 (4.6kW)

取扱説明書

お買いあげいただき、ありがとうございます お使いになる前に、この「取扱説明書」をお 読みください。お読みになった後は、後日お 役に立つこともありますので、必ず保管して ください。



本機を安全にご使用いただくために

本機には、安全に使用していただくために次のようなシンボルマークを使用しています。



取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または負傷する危険の状態 が生じることが想定される場合。

⚠警告

●アースを必ず取付ける

アースを必ず取付けて使用してください。 漏電·感電の原因になります。



●使用中および使用直後のヒーター には触れない

使用中および使用直後のヒーター、および防護金網には絶対に触れないでください。火傷の原因になります。



●濡れた手で触れない

電源プラグの抜き差しは、必ず乾いた状態で行ってください。濡れた手で行うと、感電の原因になります。



●絶対に分解・改造をしない

絶対に、分解、改造をしないでください。 火災・感電・故障の原因になります。



●引火性雰囲気中で使用しない

引火性ガス·粉塵雰囲気中では使用しない。爆発·火災の原因になります。



●水のかかる場所で使用しない

ヒーターに水がかかる場所では使用しない。火災·感電·故障の原因になります。



●腐食性ガス雰囲気中で使用しない

火災・感電・故障の原因になります。



本機を安全にご使用いただくために

本機には、安全に使用していただくために次のようなシンボルマークを使用しています。



取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物的損害 のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合。

⚠注意

●ストーブの設置に際しては周囲に スペースを確保する

ストーブ設置に際しては、本書記載の スペースを確保してください。守らな いと、火災・故障の原因になります。



●使用初期段階には十分換気を行う

使用初期段階には揮発性有機化合物およびカルボニル化合物が最も放散する恐れがあります。使用開始時には十分換気を行ってください。



●プラグは手で持って抜いてください

電源プラグを抜くときは、電線を引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。電源電線に傷が付くと火災・故障の原因になります。



●正しい電源電圧で使用する

表示電源電圧以外での使用はできません。火災・故障の原因になります。

●ストーブは吊下げて使用する

ストーブは、発熱部が下向きになるよ

うに吊下げて使用してください。守らないと、火災・故障の原因になります。



●点検は電源プラグを抜いて行う

移動、点検および清掃を行う場合は、必ず電源を遮断し、電源プラグを抜いて機器が冷えてから行ってください。守らないと、感電・火傷の原因になります。



●ストーブは水平に吊下げる

ストーブ本体は水平に吊下げて使用してください。傾いた状態で使用すると、 火災・故障の原因になります。



●次のような時は使用しない、火災・感電・故障の原因になります

- ・ヒーターに可燃物がふれる恐れのある場合
- ・ヒーター表面に異物が付着している場合
- ・暖房以外で使用する場合
- ・ヒーターに水がかかる場所
- ・風呂などの高湿度雰囲気で使用する場合

●定期的に清掃を行う

定期的に清掃を行い、粉塵、汚れなどを 取り除いて下さい。汚れたまま使用し 続けると、火災・故障の原因になります。



●使用中および使用直後のストーブ 本体には触れない

使用中および使用直後のストーブ本体 は高温になります。手などを触れない でください。火傷の原因になります。



●定期的に点検を行う

定期的に点検を行い、ストーブを吊り下げるチェーン、フックなどに腐食、ゆるみ、変形などがないか確認してください。ストーブが落下すると、火災感電・火傷・故障の原因になります

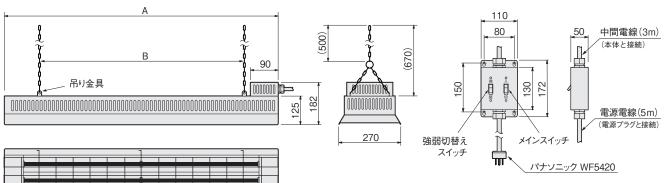


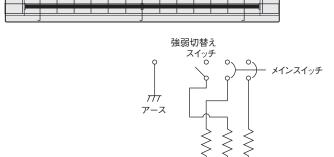
1. はじめに

この度は、天吊り遠赤外線ストーブをお買いあげいただき誠にありがとうございます。この製品は天井から吊り下げて使用する、置き場所を取らない遠赤外線暖房器です。熱源にはハイニッケル鋼シースヒーターに、遠赤外線をバランス良く放射する八光ハイレックスコーティング (H タイプ) を施してありますので、効率よく暖めることができます。

2. 主な仕様

●本 体





| | | | | , |
|------|---|-------|---------|---------|
| 型 | | 番 | HIE3732 | HIE3746 |
| 電 | | 源 | 三相 200V | 三相 200V |
| 消費電力 | | 強 | 3.2 kW | 4.6 kW |
| | | 弱*1 | 1.6 kW | 2.3 kW |
| 寸 | 法 | Α | 900 mm | 1200 mm |
| | | В | 600 mm | 900 mm |
| 質 | 量 | 本体のみ | 5.4 kg | 7.4 kg |
| | | 総質量*2 | 7.9 kg | 9.9 kg |

●スイッチボックス

*1:強弱切替えスイッチが"弱"設定の場合、電源定格は単相200Vになります。 *2:電線、スイッチボックスを含みます。

3. 設置方法

●本体の取付け

- ①設置は近くに燃えやすい物がなく、水などがかからない場所に取り付けください。
- ②取付ける天井には、チェーンが取付けられる十分な強度のフックを用意してください。
- ③本体の吊り金具に付属のチェーンを差し込んで固定して ください。このときチェーンがよじれないようにご注意 ください。
- ④ ストーブ本体が水平になるように吊り下げてください。

●スイッチボックスの取付け

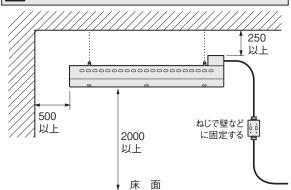
壁又はお客様の配電ボックス内にスイッチボックスを取付けてください。

【注意】必ず電源電線が下側になるように垂直に取付けてください

●電源の接続

このストーブは、三相200V用です。電源プラグは、接地3P,20AのJIS規格品(パナソニックWF5420)が取付けられています。電源コンセントの規格と異なる場合は、適合する電源プラグと交換の上、接続してください。接続するコンセントが3Pの場合は、電源電線の緑の芯線から、別にアースを接続してください。

⚠ 本製品は屋内専用です。屋外での使用はできません。



⚠注意

ストーブ本体の周囲には、壁・天井・被加熱物などとの距離を上図に記載の寸 法以上確保してください。接近しすぎる と、火災・故障の原因になります。

⚠注意

中間ケーブルは、本体に触れないように 取り回して設置してください。本体に触 れていると火災・故障の原因となります。

4. 使用方法

- ① プラグを電源コンセントに接続した後、スイッチボックスの右側のメインス イッチを ON にしてください。スイッチボックス左側の切替えスイッチで発 熱量を、強・弱に切り替えることができます。「弱」の時は中央のヒーター と両側のヒーターの色(温度)が違いますが、異常ではありません。
- ② 設置後、初めて使用するときは、本体周辺の天井や壁面の温度上昇が、安全 な範囲に収まっていることを確認してください。

⚠注意

使用中の本体は高温になり ます。手などを触れないで ください。火傷の恐れがあ ります。

アフターサービス

●ご不明の点がありましたら

ご使用にあたってご不明な点や、使用中にお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または お近くの㈱八光電機支店・営業所・販売会社までご連絡ください。

株式会社 八光電機 支店・営業所・販売会社一覧

○株式会社八光電機 営業本部

本部・東京支店 〒153-0051 東京都目黒区上目黒 1-7-9

仙 台 支 店 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 3-10-7 サンライン第66ビル1階 TEL(022)257-8501 FAX(022)257-8505

宇 都 宮 支 店 〒320-0065 宇都宮市駒生町1359-42

大 宮 支 店 〒331-0804 さいたま市北区土呂町2-10-15 深澤ビル1階

大 阪 支 店 〒553-0003 大阪市福島区福島 8-16-20 MSビル

福 岡 支 店 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-7-28 アバンダント94 1 階 TEL(092)411-4045 FAX(092)409-1662

札 幌 営 業 所 〒060-0042 札幌市中央区大通西 13-4-104 北晴大通ビル 402

京都営業所 〒601-8313 京都市南区吉祥院中島町2-2 新栄ビル3階

TEL(03)3464-8500 FAX(03)3464-8539

TEL(028)652-8500 FAX(028)652-5155 TEL(048)667-8500 FAX(048)667-0008

TEL(06)6453-9101 FAX(06)6453-5650

TEL(011)252-7607 FAX(011)252-7639

TEL (075) 682-8501 FAX (075) 682-8504

○岡山八光商事株式会社

社 〒700-0926 岡山市北区西古松西町5-6 岡山新都市ビル404

松 山 営 業 所 〒790-0003 松山市三番町 7-13-13 ミツネビル

金 沢 営 業 所 〒920-0024 金沢市西念 3-2-1 金沢篠田ビル

TEL(086)243-3985 FAX(086)243-8514

TEL(089)935-8517 FAX(089)935-8507

○長野八光商事株式会社

社 〒389-0804 長野県千曲市大字戸倉1693

TEL(026)276-3083 FAX(026)276-5163

TEL(076)225-8560 FAX(076)225-8573

○名古屋八光商事株式会社

社 〒464-0858 名古屋市千種区千種 1-15-1 ルミナスセンタービル2階 TEL(052)732-8502 FAX(052)732-8505

静 岡 営 業 所 〒422-8064 静岡市駿河区新川 2-1-40

TEL(054)282-4185 FAX(054)282-1500

○八光電熱器件(上海)有限公司 www.hakko-china.com

上海総公司 201600 上海市松江区兪塘路512号3幢2楼(天威工業城)

TEL(86)21-57743121 FAX(86)21-57741700

広州分公司 510620 広東省広州市天河区体育東路122号 羊城国際商貿中心 西棟25階 A01室

TEL (86) 20-28818681

OHAKKO (THAILAND) CO., LTD. heater.hakkothailand.com

9/41 Moo 5, Paholyotin Road, Klong 1, Klong Luang, Patumthani, 12120, Thailand TEL(66) 2-902-2512 FAX(66) 2-516-2155

○株式会社 八光電機 生産本部

本 社 工 場 〒389-0806 長野県千曲市大字磯部1486 ヤシロ工場 〒387-0007 長野県千曲市大字屋代1221-1

ホームページ www.hakko.co.jp